

生徒支援だより

令和7年11月4日

大洗高校 生徒支援部

2学期が始まり2ヶ月が経過しました。長い2学期の折り返し地点です。益々寒くなり、空気が乾燥することから体調管理が難しい時期ですが、規則正しい生活を心がけ、元気に登校できるようにしましょう。

○講演会について

昨今、いじめや虐待、親子関係、学校での孤立などで、つらいと感じた時に周囲にSOSを出すことができず、ドラッグストアで購入できる市販薬を過剰摂取するオーバードーズが若年層に広がり社会問題となっています。

SNS上の誤情報に惑わされない正しい情報を身につけて、自分や大切な人のSOSに気づき、助けを求めることの重要性を知ることが目的として、11月20日に薬物乱用防止及びSOSの出し方教育を以下の通り実施します。

- ①オーバードーズとは何かを正しく理解することができる。
- ②オーバードーズに至る背景について理解することができる。
- ③オーバードーズの健康リスクについて知ることができる。
- ④心の不調のサインに気づいて、セルフケア・声かけ方法を知ることができる。
- ⑤自分や大切な人が悩みを抱えた時に適切な相談や対処ができる
- ⑥自分や大切な人の命と心の健康について考える機会にする。

当日は、精神保健福祉センターから講師を招き講演していただきます。

教科の授業と同等に大切なことを学ぶ機会になります。自分自身の成長とともに、周囲の人にも気を配ることが出来るように真剣に臨んでほしいと思います。

○交通関係について

県から自転車保険加入調査並びにヘルメットの着用調査の結果がきました。全県下の高校生の自転車保険加入率は88.9%でした。それに対して本校は86.9%と昨年度と比べ上昇していますが、依然として県平均を下回っています。

他校の保険加入に対する学校の取組を見ると、PTA連合会の賠償責任補償制度に学校単位で加入（年間掛け金400円×生徒数）、自転車通学届の保険加入の記載がない場合は自転車通学を認めない等がありました。

多くの方が加入している保険の種類としては、自動車保険や火災保険などの特約としての個人賠償責任保険、自転車向けの保険、自転車屋さんで点検を受けた際に付帯されるTSマーク保険が多いようです。ただし、保険に入っているつもりでも期限が切れている場合もあります。自身でよく確認することが大切です。

交通事故は決して他人事ではありません。特に夕暮れが早い今の時期は、交通事故も増えることが予想されます。いつどこで誰が事故に遭うか分からないのが交通事故です。繰り返しになりますが、万が一に備えて保険の加入とヘルメットの着用についてご理解ご協力をお願いいたします。